# 会 議 議 事 録

1	会議名	令和3年度 第1回長岡市スポーツ推進審議会
2	開催日時	令和3年10月22日(金)14:00~15:30
3	開催場所	アオーレ長岡 東棟4階 大会議室
4	出席者名	委員:15名 市村輝男委員長、中村真衣委員、猪又悦子委員、岩本 久美子委員、青木千恵子委員、平沢康子委員、野田峰子 委員、関澤明浩委員、淡路弘幸委員、松井栄一郎委員、 森山芳彦委員、佐藤信委員、平澤勝司委員、三上徹人委 員、松生貞雄委員 長岡市スポーツ協会(オブザーバー):2名 遠藤常務理事、室賀スポーツ振興係長 長岡市:8名 茂田井市民協働推進部長、野口スポーツ振興課長、早 川課長補佐、田村係長、石川総括主査、山本係長、丸山 主事、金子職員
5	欠席者名	5名(穂刈恵司委員、星野健介委員、牧野昌和委員、遠藤直惠委員、佐藤仁委員)
6	議題	1 長岡市スポーツ推進計画の進捗状況等について(協議) 2 『持続可能な行財政運営プラン』と『長岡市公共建築物適正化計画』の概要について(協議)
7	審議結果の概要	議題1及び2について、協議の結果、承認した。

## 8 審議の内容

委員長

これより議題の審議を行います。

(議題)

1 長岡市スポーツ推進計画の進捗状況等について (事務局説明)

委員長

説明について、質問や意見はないか。

○○委員

進捗状況ということだがどの団体のことを言っているのか。

事務局

子供から中高年、高齢者までの各年代の市民すべてがこの計画の対象に含まれる。

委員長

スポーツ協会の加盟団体だけではないということ。

○○委員

with コロナの中で事業等をやっているという検証はされたのか。

事務局

計画に掲載している事業は、地域が主体でやっているものがあれば、市がお願いしているものある。これらについて、庁内各課に照会した結果であるが、昨年から今年の前半、オリンピックまでぐらいの間は、各種大会を実施することは非常に厳しかった。一方で、人数が少ない地域の活動というのは、感染対策しながら工夫して実施できている状況。大きな大会ほど、感染対策は種目ごとに様々ある。

インターハイは昨年度開催されなかったが、今年度は高校生のために何としても開催しなければならないということで、まず無観客で開催することが決定された。今年のインターハイの全競技の中では、バスケットボール男子競技が一番早い開催競技であったが、無観客開催はもとより、人の動線を一方通行にしたり、試合後すぐに会場から帰るなどのコロナ感染対策をし、大会を無事に終了できた。

現在は感染状況が落ち着いているが、こうした対応はしばらく続けていかなければならない。観客数の問題やマスク着用時のスポーツ活動における熱中症や呼吸困難などへの対策など、感染状況等が変わってきている中で、今後のスポーツもあり方も考えていかなければならない。

## ○○委員

今ほど話があったことを周知徹底した中で、各スポーツ活動や事業等をすぐにやめるのではなく、with コロナの中で対策をしながら、まずはやるという方向性で、ポジティブな考え方でやってもらいたい。

## 委員長

長岡市スポーツ推進計画の進捗状況等の説明について、承認することに異議ないか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認め、説明のとおり承認する。

### (議題)

- 2 「持続可能な行財政運営プラン」と「長岡市公共建築物 適正化計画」の概要について(協議)
  - (1)「持続可能な行財政運営プラン」の概要について (事務局説明)

## 委員長

説明について、質問や意見はないか。

## ○○委員

「6つの視点で行財政運営を再構築します」とあるが、民間 委託のようで、かつ公共的な使命を持っている地域総合型スポーツクラブはぴったりあてはまると考えている。

今後、長岡市、寺泊地域は人口が減って疲弊していくと思われ、そのよう中でいかに少ない財源で有効なスポーツ活動、地域交流スポーツができるかというミッションを遂行していくには、地域総合型スポーツクラブが一番合うと思う。

あらゆる方法を考え、市にあまり迷惑かけることがないようにやっている。そういうモチベーションをもつ組織をつくっていくべき。

#### 事務局

○○委員の活動のように、それぞれの地域ごとの課題を、自分たちで解決していくという方向で活動していただけたら本当にありがたい。すべての地域にそれがあてはまるということではないと思うが、そういった地域の皆様の活動等には、これからも支援していきたいと考えている。

### 委員長

これは地域総合型スポーツクラブをどうこうするという話ではない。基本的には、市が管理する施設であるの統廃合や管

理の形態等々を見直した中で、財政状況が厳しいものがあるというようなことを言っている。

## ○○委員

信念として、金がかからず、方々に迷惑をかけず、どうすれば地域を運営できるかというような考えてやっており、そういった社会を作らないといけないのではないか。

## 委員長

施設の統廃合というと、今まで使えていた施設が地域によっては1ヶ所に絞られるということになる可能性は十分にある。 内容は厳しいが、しっかりとした問題提起をしてくれたと思う。また、今後5年間をかけて精査をしていくということだが、 都度、各地域で話が出てくると思うので、そういう動きがある という覚悟を持っていただければと思う。

## 事務局

委員長が仰ったとおり、「持続な可能な行財政運営プラン」 の説明については、問題提起ということで、これからこういう ことで動きますということで説明させてもらった。

具体的には、長岡市公共建築物適正化計画の概要で説明させていただく。

### (議題)

(2)「長岡市公共建築物適正化計画」の概要について (事務局説明)

## ○○委員

地元の要望がある場合、どのように取り上げればいいか。

### 事務局

長岡地域については当課が所管しており、市民や利用者に話を聞いている。支所地域においては、各支所の地域振興課が中心に、利用者や地元、地域の方々に話を伺っている。意見の聴取の方法や機会の設け方はそれぞれ支所で異なる。

説明会等で要望や意見をいただき、市と利用者等の間でより 良い施設のあり方というものを検討しながら、施設の将来を見 据えた形を検討していきたいと考えている。

### 〇〇委員

具体的な意見がある場合、どういった形で取り上げてもらえるのか。例えば、スポーツ協会に話が出ていたり、各団体が地域振興課に話されたことがあるか。

事務局

今現在は、どのように意見を聞いたら良いか、まずはお話を聞かなければならないと考えて動き出したところ。今後、説明会のような機会を設けたり、或いは個別に機会を設けたりしたいと考えている。そうした時にぜひご意見いただければ思う。

○○委員

今からでもよいのか。

事務局

寺泊地域のことであれば、この場ではなく後でご意見をお聞 きしたい。

委員長

寺泊地域の廃止になる施設の代わりに、新しいものを造って ほしいという話は別の機会にお願いする。

○○委員

実際にそういった話が地域にはある。寺泊体育館は各種イベントで使われている。壊してすぐに終わりだという考えにしてほしくないということ。

委員長

「持続可能な行財政運営プラン」と「長岡市公共建築物適正 化計画」の概要の説明について、承認することに異議ないか。 (異議なしの声あり)

異議なしと認め、説明のとおり承認する。

以上で、審議を終わります。

9 会議資料

別添のとおり